

○関東・中部地方の地震活動

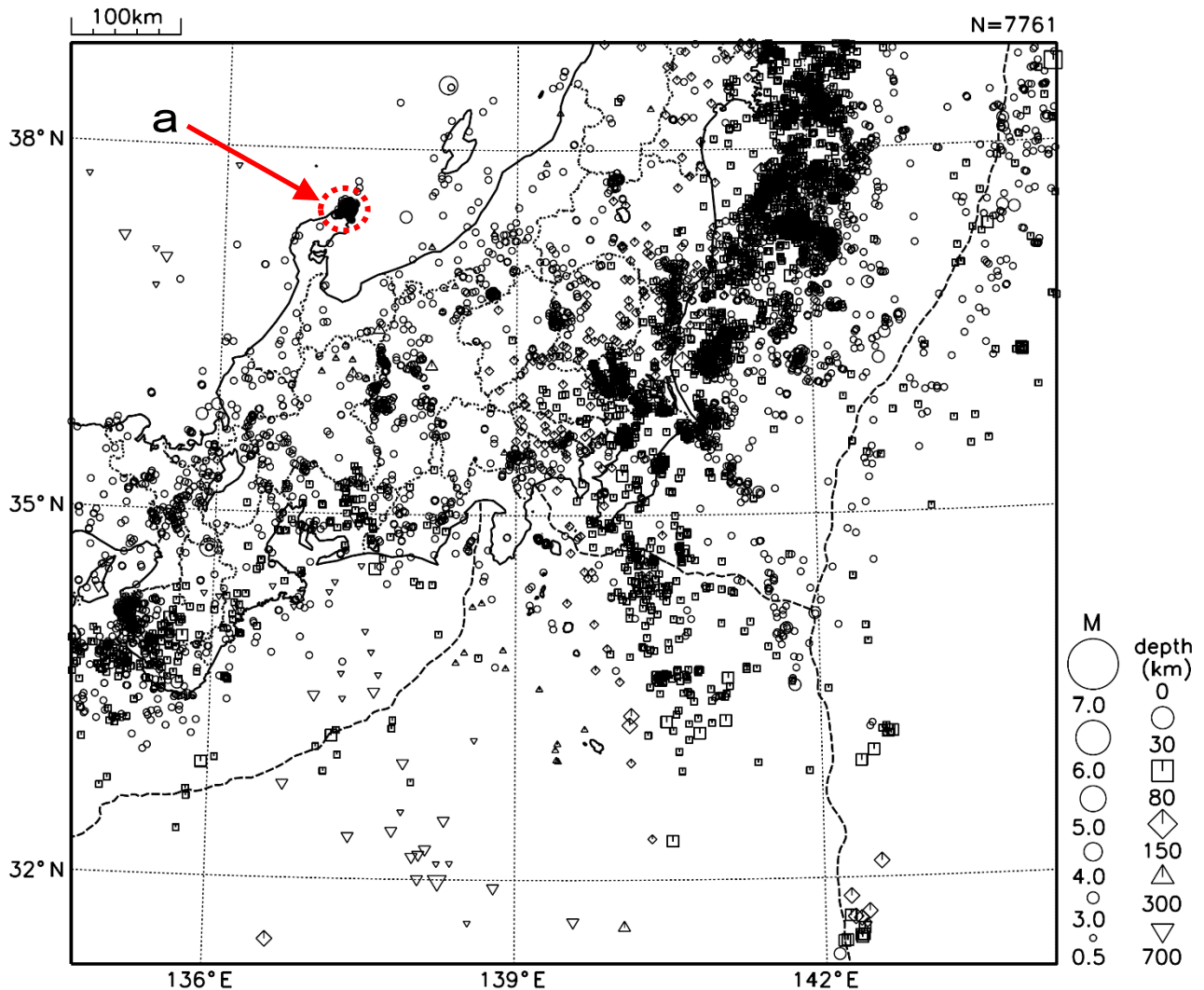


図7 関東・中部地方の震央分布図（2022年1月1日～1月31日、M \geq 0.5）

[概況]

1月に関東・中部地方（三重県を含む）で震度1以上を観測した地震は55回（2021年12月は85回）であった。

1月中の主な活動は次の通りである。

石川県能登地方では1月中に震度1以上を観測した地震が6回（震度2：3回、震度1：3回）発生した（図7中のa、能登半島沖で発生した地震1回を含む）。1月中の最大規模の地震は2日03時49分に発生した地震（石川県珠洲市及び能登町で震度2～1を観測）及び14日13時11分に発生した地震（石川県珠洲市及び輪島市で震度2～1を観測）で、ともにM3.6の地震であった（p.9参照）。

15日13時頃（日本時間）にトンガ諸島付近のフンガ・トンガ-フンガ・ハアパイ火山で発生した大規模噴火に伴い、全国各地で潮位変化を観測した（p.49～64参照）。